



平成30年度 前橋・高崎連携事業文化財展

東国千年の都

入場無料

災害を乗り越えた先人たち

—考古学からみた災害と復興の歴史—

前橋会場

H31.1.9水 ▶ 15火

午前9時 ▶ 午後6時

展示解説
(申込不要)

1月14日(月・祝日)
13時30分～1時間程度

高崎会場

H31.1.19土 ▶ 28月

午前9時 ▶ 午後6時

展示解説
(申込不要)

1月20日(日)・1月27日(日)
両日とも13時30分～
1時間程度

主催：前橋市・前橋市教育委員会、高崎市・高崎市教育委員会

後援 上毛新聞社／朝日新聞社前橋総局／毎日新聞前橋支局／読売新聞前橋支局／産経新聞前橋支局／東京新聞前橋支局／共同通信社前橋支局
時事通信社前橋支局／NHK前橋放送局／群馬テレビ(株)／(株)エフエム群馬／(株)ラジオ高崎／まえばしCITYエフエム(順不同)

写真：「浅間焼吾妻川利根川泥押絵図」(群馬県立歴史博物館提供)

東国千年の都

災害を乗り越えた先人たち —考古学からみた災害と復興の歴史—

今年度は災害考古学をテーマにしました。昨今の天災による災害や火事等の被害から防災への関心が高まる中、前橋・高崎市域でこれまでどのような災害が起こってきたのか、また先人たちはいかにしてこれらの災害を克服してきたのかを紹介いたします。浅間山・榛名山の噴火による被害や前橋城の度重なる河川氾濫による川欠けなど人々の生活を脅かし爪あとを残す災害を恐れ、祈り、抗うすべもなく逃げ惑い、そして、それでも生き延びてきました。この展示を通して「想定外」の災害を乗り越え、現代を生きる私たちの一筋の光となれば幸いです。



1 平安時代の大地震による地割れ(内堀遺跡群)
2 榛名山火山灰泥流に埋もれたマツリ跡(下芝五反田遺跡)
3 浅間山噴火軽石で埋もれた平安時代の竪穴住居と畝(下里見宮谷戸遺跡)
4 岩神の飛石 / 5 塔を華やかに彩る塑像群
6 噴煙をあげる浅間山(出典：国土交通省関東地方整備局利根川水系砂防事務所)

1	2	5
3	4	6

／ 入場無料 ／

前橋会場

問い合わせ先

前橋市教育委員会事務局文化財保護課
〒371-0853 前橋市総社町3-11-4
TEL 027-280-6511 FAX 027-251-1700

開催日時 平成31年1月9日[水] ▶ 1月15日[火]
🕒 午前9時 ▶ 🕒 午後6時

場所 前橋プラザ元気21 1F **にぎわいホール** 前橋市本町2-12-1

電話 027-210-2273 (にぎわい商業課・土日祭休み)

アクセス

🚶 JR前橋駅から徒歩15分。
🚗 市民交流プラザ等駐車場(元気21専用駐車場)・市営パーク5番街・市営パーク千代田・市営パーク城東・前橋中央駐車場をご利用ください。(2時間まで無料)



／ 入場無料 ／

高崎会場

問い合わせ先

高崎市教育委員会事務局文化財保護課
〒370-8501 高崎市高松町35-1
TEL 027-321-1292 FAX 027-328-2295

開催日時 平成31年1月19日[土] ▶ 1月28日[月]
🕒 午前9時 ▶ 🕒 午後6時

場所 高崎シティギャラリー2F **第6展示室** 高崎市高松町35-1

電話 027-328-5050

アクセス

🚶 JR高崎駅から徒歩7分。
🚗 城址地下駐車場・城址第2地下駐車場をご利用ください。(来場者割引価格で30分迄ごとに80円。会場に来場証明の押印をいたします。)

